

CLT 建築の接合部：欧州のアプローチ

東京会場 日時：2018 年 8 月 24 日（金）9 時半～17 時
場所：東京大学弥生講堂アネックス セイホクギャラリー
アクセスはこちらをご参考下さい
→<http://www.a.u-tokyo.ac.jp/yayoi/map.html>

京都会場 日時：2018 年 8 月 29 日（水）9 時半～17 時
場所：京都大学 宇治キャンパス 木質材料実験棟【木質ホール】3 階大会議室
アクセスはこちらをご参考下さい
→http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/access/campus/map6r_uji.html

木質構造は、過去 10 年間で多大な進歩を遂げました。優れた構造性能や断熱性、作業性、柔軟な使用、そして持続可能性といった材料の本質的な性質が向上したことはもちろん、接合部の技術革新が重要な一翼を担っています。このような背景で欧州では CLT 建築は急速に普及しました。現在の日本では、2016 年に公布された CLT 関連告示によって CLT を用いた建築物の計画は加速しています。当セミナーでは、欧州と北米で最も一般的で主要な CLT 建築の接合部の設計を、日本の許容応力度計算に沿って紹介します。

スピーカー 五十田 博：京都大学生存圏研究所生活圏構造機能分野 教授 博士（工学）
岡部 実：一般財団法人ベターリビングつくば建築試験研究センター 試験研究推進役
フラヴィオ ネヴィオーロ：ロトブラース 技術最高責任者

プログラム（東京）

09.00-09.30 受付
09.30-10.15 CLT 建築との出会いから建築基準法告示化へ/欧州における最近の木質構造（岡部先生）
10.15-10.30 休憩
10.30-12.00 Eurocode5 における木質構造ねじの耐力計算/木質構造ねじの許容せん断耐力・許容引抜耐力・許容木ねじ頭貫通耐力（岡部先生）
12.00-13.30 休憩
13.30-15.00 CLT パネル工法での木質構造ねじの利用（岡部先生）
15.00-15.30 木質構造ねじの実践
15.30-16.30 欧州における CLT 建築の最新技術（ネヴィオーロ）
16.30-17.00 遮音、気密、防湿、快適な建築を計画するために（ネヴィオーロ）
※講習後、17.30 から懇親会を予定しております。東京大学内 レストラン アブルボア ラウンジ S

プログラム（京都）

09.00-09.30 受付

09.30-09.50 イントロダクション - 日本における CLT 事情（五十田先生）

09.50-10.15 CLT 建築との出会いから建築基準法告示化へ/欧州における最近の木質構造（岡部先生）

10.15-10.30 休憩

10.30-12.00 Eurocode5 における木質構造ねじの耐力計算/木質構造ねじの許容せん断耐力・許容引抜耐力・許容木ねじ頭貫通耐力（岡部先生）

12.00-13.30 休憩

13.30-15.00 CLT パネル工法での木質構造ねじの利用（岡部先生）

15.00-15.30 木質構造ねじの実践

15.30-16.30 欧州における CLT 建築の最新技術（ネヴィオーロ）

16.30-17.00 遮音、気密、防湿、快適な建築を計画するために（ネヴィオーロ）

参加費 3000 円（学生は無料）※当日会場で申し受けます。

※参加は先着 30 名までとさせていただきます。

申込み先 下記項目をご記入の上、山田（motoko.yamada@rothoblaas.com）までお申し込み下さい。

- ・ ご所属（御社名/部署名）
- ・ 氏名
- ・ 電話
- ・ Email
- ・ 参加する会場
- ・ 東京会場で懇親会に出席される場合は事前にお知らせください。

主催 ロトブラース

後援 一般社団法人日本 CLT 協会



Rothoblaas は、イタリアを拠点とする多国籍企業です。木質構造と高所作業の安全衛生での技術革新を使命として、その分野をリードしてきました。取扱い製品の豊富さと技術的知識を備えた広範囲な販売ネットワークによって、私たちの持つノウハウを顧客へ伝え、製品や建設技術における革新的開発のための最適なパートナーとなることができます。私たちの姿勢は、CO2 排出量の削減と生活の快適性を高め、持続可能な建設という新しい文化に貢献するものと考えています。CLT 協会会員。